

グラウンドゴルフ

グラウンドゴルフは、鳥取県の泊(とまり)村で開発されたスポーツです。ボールをスティックで打って、ホールに入れる球技で、ゴルフと同様に各ボールをいかに少ない打数で回れるかを競う球技です。ホールポストをにらんでの緊張感や、豊かな自然の中での爽快さが味わえる等楽しいスポーツです。



活動のねらい・期待される効果

- ・青少年交流の家周辺の豊かな自然の中で、伸び伸びと活動することができる。
- ・グループの協調性・協力性を高めることができる。

一斉実施可能人数	50名	活動季節・条件	無雪期
所要時間	2時間～3時間	実施場所	交流の家周辺、グラウンド
主な対象	小学生～		
指導について	自主活動(事前に人数・準備物・グループ編成・係・諸注意などについて打ち合わせを行います。実施前には用具の使い方・実施上の諸注意・ルール等の事前指導を行います。)		

活動の概略

事前打ち合わせを行った後、用具を受け取ります。その後、職員から事前指導を受けた後、活動に移って下さい。ゲームの進め方

- ①スタート地点にスティックと同色のボールを持って集合する。(同じグループの中では同じ色は使わない)
- ②担当者の合図で一斉にスタートします。(グループが多い場合は、各ホールからスタートする。)
- ③記録用紙には、打つ度に「正」の字で記入する。

準備物

交流の家が貸し出しできる用具・材料

- ・グラウンドゴルフセット(1セット:スティック6本・ボール6個) ・ホールポスト

利用者または団体で準備する用具・材料

- ・筆記用具(各グループごと)

当日の動き

- ①事前打合せ 参加人数、活動場所、グループ編制、役割分担、貸出用具の本数等を確認します。
- ②用具の準備 講堂下へグラウンドゴルフの道具を取りに行きます。
- ③事前指導 用具の使い方・実施上の諸注意・ルール等の説明をします。
- ④活動(展開) グループでコースを回ります。1グループの人数は、2～6人です。
- ⑤ふりかえり 記録表を見ながら、グループで振り返った後、全体で分かち合います。
- ⑥用具の片づけ 道具を整頓して元の場所に返します。汚れた場合は、水で洗ったり、布でふいたりして返して下さい。

安全対策・環境への留意点

- ・プレイヤーは、打つ前に近くに人がいないことを確かめてプレーして下さい。また、むやみにスティックの素振りをして下さい。
- ・これから打つプレイヤーに近づかないようにして下さい。
- ・スティックが飛ばないように、しっかりグリップを握って振るようにして下さい。
- ・夏場など暑い日に、活動をする時は水筒や帽子、タオルを準備して下さい。

備考

- ・交流の家周辺で、8ホール程度のコースを設定できます。また、グラウンドに移動(徒歩10分)すれば、グラウンド内で8ホール程度のコースを作ることができます。